Help

5

All campaigns

202501KeMCo

sent

View report

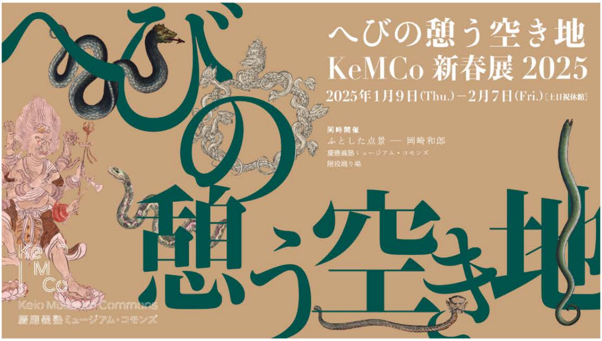
Campaign Preview

HTML Source

Plain-Text Email

Details

View this email in your browser


へびの憩う空き地
KeMCo 新春展 2025
2025年1月9日(Thu.)－2月7日(Fri.)［土日祝休館］
同時開催
ふとした点景 ── 岡崎和郎
慶應義塾ミュージアム・コモンズ
階段踊り場
へびの憩う空き地
Keio Museum Commons
慶應義塾ミュージアム・コモンズ

あけましておめでとうございます。新年、一回目のKeMCo Voiceです。
まずは本日開幕を迎えた「KeMCo新春展2025『へびの憩う空き地』」をご紹介。慶應義塾のへびが一堂に会する展覧会です。新展示シリーズ「ふとした点景」も同時開催。お正月らしいにぎやかさを、KeMCoで味わってください。

KeMCoの近況

【本日から】KeMCo新春展2025「へびの憩う空き地」

2025年の干支は「巳（み）」。細長い体にさまざまな紋様をまとい自在に動き回るへびを、人々はときに恐れ、ときに崇敬してきました。神の使い、命を司るもの、知恵者、執着の化身など、へびは洋の東西を問わず、多彩なイメージをもって文物に表されています。本展覧会では、新年の幕開けに、慶應義塾のキャンパスで文化財を巡る活動を行う部門から、「へび」にまつわる稀覯本、屏風、鏡、写真、装飾額など多様な作品を集め、すこし怖い、でも鮮やかなへびたちの住処にみなさまをご案内します。

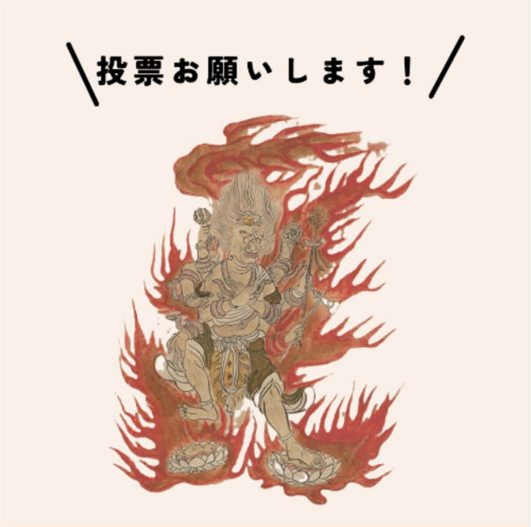
KeMCo新春展2025「へびの憩う空き地」

会期｜2025年1月9日（木）～2月7日（金）［土日祝休館］11：00～18：00
特別開館｜1月18日（土）、2月1日（土）
臨時休館｜1月20日（月）、2月3日（月）
会場｜慶應義塾ミュージアム・コモンズ展示室（三田キャンパス東別館）
入場｜無料、事前予約不要
主催｜慶應義塾ミュージアム・コモンズ
協力｜慶應義塾大学アート・センター、慶應義塾大学文学部古文書室、慶應義塾大学附属研究所斯道文庫、慶應義塾福澤研究センター、慶應義塾大学三田メディアセンター、慶應義塾大学文学部民族学考古学専攻、慶應義塾大学信濃町メディアセンター、慶應義塾大学日吉メディアセンター、慶應義塾大学文学部美学美術史学専攻、慶應義塾幼稚舎サイエンスミュージアム、慶應義塾中等部、慶應義塾女子高等学校

【関連企画】
ギャラリートーク（要予約）
話者｜石川 透（慶應義塾大学文学部教授）
会場｜慶應義塾ミュージアム・コモンズ（三田キャンパス東別館）
文学部教授　石川透氏による「虫の歌合」屏風解説。
詳細はウェブサイトをご確認ください。

KeMCo新春展2025「へびの憩う空き地」

「干支コレクション アワード 2025 巳」にKeMCoのへびもエントリー！

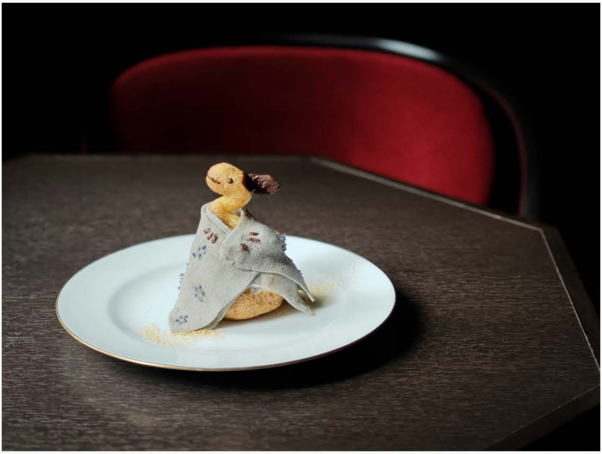


アート情報ウェブサイト「インターネットミュージアム」（アイエム）では、各ミュージアムがエントリーしたとっておきの干支にまつわる作品から好きな１点にネットで投票していただく「ミュージアム 干支コレクション アワード」が毎年開催されています。
今年のテーマは「巳年」。KeMCoからは《軍荼利明王図像》（センチュリー赤尾コレクション）がエントリー中です。
皆様の投票で、軍荼利明王を一位にしてください！

《軍荼利明王図像》14世紀、慶應義塾（センチュリー赤尾コレクション）
軍荼利明王は、5大明王のひとつ。この作品では、燃え上がる炎を背後に、胸と腕に蛇を絡ませ、8本の腕に金剛杵・三叉戟・金輪などを持つ姿で表されています。蛇たちをよく見ると、けっこうひょうきんな顔をしています。そして実は、蛇に代わって炎が巻き付いている腕があるのです。どの腕か、探してみてください。

干支コレクション アワード 2025 巳

カフェ八角塔×「へびの憩う空き地」コラボレーションメニューが登場



「歌合う巳 —苺のシュークリーム—」

シュークリームのへびが、求肥の着物をまとった一品です。
出品作品《十二支歌仙歌合色紙帖》のへびをモチーフにしたデザートは、中には苺の実（＝「巳/み」）が。ちょっととぼけた表情も魅力的です。

提供価格：700円（税込み）
提供期間：1月9日（木）～2月7日（金）
店舗情報：カフェ八角塔（慶應義塾大学三田キャンパス図書館旧館内）

写真提供：カフェ八角塔

【新企画】ふとした点景——岡崎和郎

慶應義塾ミュージアム・コモンズ（KeMCo）では、美術作品や学術資料、あるいはさまざまなオブジェクトをひとつの展示台で紹介する小さな展覧会シリーズ「ふとした点景」をスタートします。

会場は、屋外の風景に開けた階段踊り場のスペース。「ふとした点景」とは階段の踊り場で展示されたオブジェクトと、それを含みこむ KeMCo の吹き抜け空間の景色を指しています。
展示台の上に現れるのは美術作品のこともあれば、学術資料や何かの道具ということもあるでしょう。展示室で行われる展覧会だけではお見せしきれない、大学のコレクションや学術資料に光を当てる企画です。
ぜひ、KeMCo という場所で過ごすなかでの作品や資料とのふとした出会いをお楽しみください。

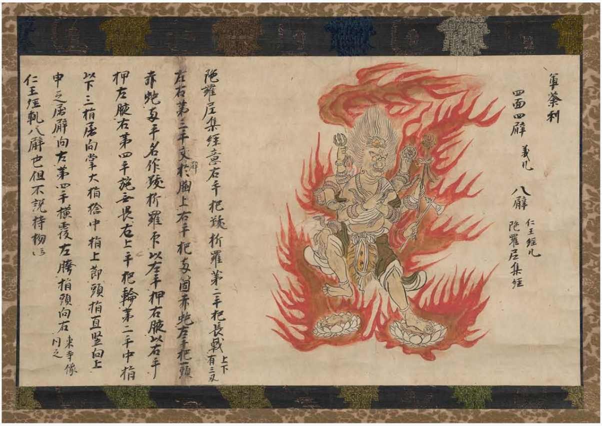
第一回目は、現代美術家・岡崎和郎の「御物補遺」作品を展示します。オブジェをめぐる作品を制作してきた岡崎の仕事を、2025 年の 1 年間に KeMCo で開催する展覧会に合わせ、四期に分けてご紹介します。

ふとした点景――岡崎和郎

会期｜KeMCo新春展2025「へびの憩う空き地」同時開催
2025年1月9日（木）～2月7日（金）［土日祝休館］11：00～18：00
特別開館｜1月18日（土）、2月1日（土）
臨時休館｜1月20日（月）、2月3日（月）
会場｜慶應義塾ミュージアム・コモンズ展示室（三田キャンパス 東別館階段踊り場）
入場｜無料、事前予約不要
主催｜慶應義塾ミュージアム・コモンズ、YOKOTA TOKYO
協力｜特定非営利活動法人 Japan Cultural Research Institute

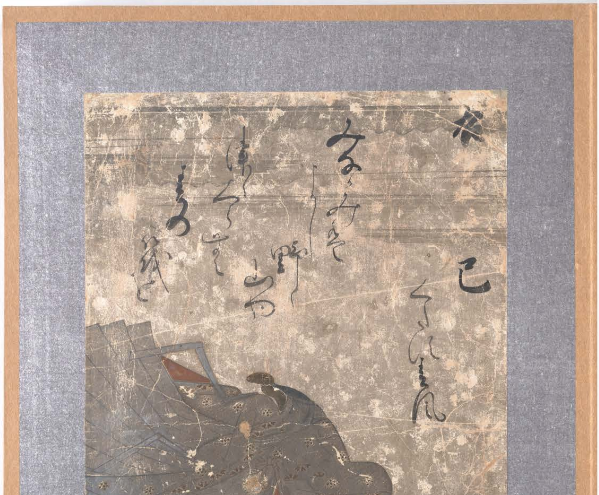
展示室より、推しモノ #34

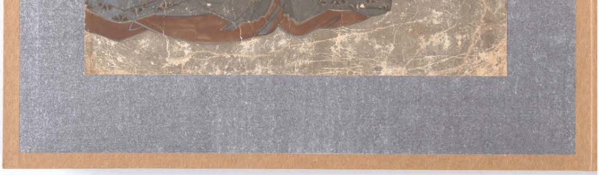
Feedback



《軍荼利明王図像》14世紀、紙本淡彩、慶應義塾（センチュリー赤尾コレクション）

恒例のKeMCo新春展は、早くも4回目を迎えます。今年は巳年。さまざまな「へび」達がKeMCoの展示室で憩っています🐍2025年最初の「推しモノ」では、センチュリー赤尾コレクションより新春展にて展示中の2作品をご紹介します。
まずは展覧会のポスタービジュアルでも目を惹く《軍荼利明王図像》。一面八臂で憤怒の形相をした五大明王の一人、軍荼利明王はその身に複数のへびを巻きつけた姿で描かれます。鎌倉時代の書写本と推定される本作の明王には、一体何匹のへびが巻きついているでしょうか？こちらの作品は現在、「干支コレクションアワード2025」にもエントリー中です。





《十二支歌仙歌合色紙帖》江戸前期（17 世紀）、紙本銀地著色、慶應義塾（センチュリー赤尾コレクション）

もうひとつの作品は、2022年のKeMCo新春展初回「虎の棲む空き地」展にも出品されていた《十二支歌仙歌合色紙帖》です。擬人化された干支の動物達が歌人に扮し、左右の組に別れて歌を詠みあい優劣を競う遊戯「歌合」を嗜んでいる本色紙。十二人中二人だけの登場である女流歌人に扮したへびは、十二単に身をつつみ「【み】なかみは　よし野ゝ山や　つゝくらむ　春の筏を　くたす春風」と「み（巳）」の字の入った歌を詠んでいます。なんと今回の展覧会では、カフェ八角塔とのコラボレーション作品としても選ばれています。へびの歌仙がお正月限定のスイーツに変身！ぜひ、そちらも合わせてお楽しみください。

長谷川紫穂（KeMCo所員）

空き地

2024年の一年間は、KeMCoのnoteが大変盛り上がった一年間でした。noteの更新は学生学芸スタッフ「KeMiCo」が担当しており、それぞれの専門分野を生かしながら執筆しています。
連載記事の一例をご紹介します。KeMCoではSDGsプロジェクトの一環としてコンポストを作っており、その様子を記録する「コンポスト日記」はほぼ毎週更新の連載です。コンポスト堆肥は、今年度は慶應義塾の一貫校や地域のプロジェクトで利用され、成果物として育った作物を加工した製品をいただいたことも。「ケムコ！ふしぎ発見！」は、KeMiCoがそれぞれの専攻で海外調査に行った際の、まさに「冒険記」。名前を聞いたこともない遠い島の人々の暮らしや文化を紹介した「プカプカ島滞在記」は、ハイテンションに始まり、そのテンションを最後まで維持しつつ爽やかな感動を残してくれました。「中国山西省の旅」は、麺好きな人々の目に留まったようで、「いいね」を多くいただいたグルメレポートです。
なお、執筆者たちは、「いいね」の数が執筆のモチベーションになっているとのこと。記事がお気に召しましたら、ぜひ「いいね」を押してください。

眞下菜穂（KeMCo）

note トップページ

お知らせ

三田キャンパスでご覧いただける展示

SHOW-CASE PROJECT Extra-1　冨井大裕　モノコトの姿
10月21日（月）～**1月24日（金）**
会場：慶應義塾大学アート・センター

慶應義塾福澤研究センター新収資料展2025
1月10日（金）～ 2月8日（土）
会場：図書館旧館2階　慶應義塾史展示館

第366回企画展示：議席を與へよ～普選ポスターでみる近代
1月14日（火）～2月8日（土）
会場：図書館1階展示室

KeMCo Voiceでは皆様のご意見・ご感想を募集しております

KeMCo Voiceやミュージアム・コモンズへご意見・ご感想がございましたら、以下のアドレスまでお寄せいただければ幸いです。
いただきましたご意見は匿名でご紹介させていただく場合がございます。紹介をご希望でない場合はその旨をお書き添え下さい。

> ご意見・ご感想はこちら

次回の*KeMCo Voice*は*2025*年*2*月に配信予定です。
過去のニュースメールはこちら